

# 町営バスの運行見直し（伊方町）

## 【取組概要】

合併以降、旧町単位で料金、便数等の格差が生じていた町営バス事業について、デマンド交通方式、商工会への業務委託等による全町統一の新しい運行方式に移行。

人口 11,118人  
担当部署 総務課危機管理室

## 【取組みの効果】

利用者数の増加、高齢者の利便性の向上に加え、これまで民業を圧迫していた町営バス事業が、民間業者を参画させることにより、民間との協働効果を得られた。



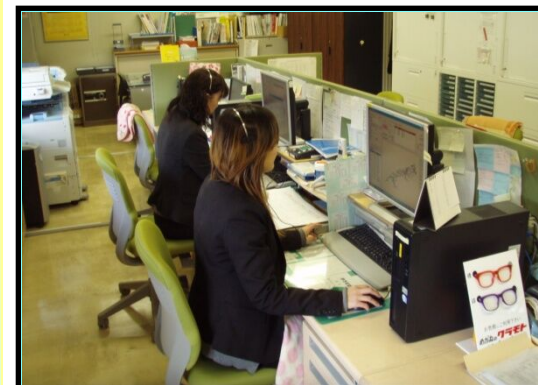
ふれあい号

## 【他団体へのアドバイス】

行政による旅客運送業への安易な介入は、民間事業者の力を削ぎ、結果的に民間の路線廃止、事業撤退を招くこととなるため、民間業者への理解と協力を求めることが大事。

## 【創意・工夫した点】

デマンド交通の運行に町内のタクシー業者全てに声を掛け、車両運行に参画させることにより、民間業者へ定額の収入を与えるなど民業に配慮。車両に乗降のための手摺り、乗降ステップをつけ高齢者に配慮。



予約センター